

地域包括ケアの地区展開 令和6年度 松原 地区アセスメント

人口	面積 (k㎡)	人口 (人)	人口密度 (人/k㎡)	高齢者人口 (人)	高齢化率 (%)	年少人口 (人)	年少人口率 (%)	世帯数 (世帯)	平均世帯人数 (人)	高齢者がいる世帯数				高齢者がいる		介護保険		障害者手帳保持者		障害サービス受給者	
										高齢単身者世帯数	高齢者のみ世帯数	その他高齢者がいる世帯	世帯率 (%)	内高齢単身・高のみ世帯率	認定者数 (人)	認定率 (%)	身体障害者手帳	愛の手帳	自立支援給付	障害児通所給付	
	1,502	29,692	19,768	5,808	19.56%	2,536	8.54%	18,278	1.62	4,265	2,027	1,089	1,149	23.33%	17.05%	1,257	21.64%	542	140	197	82
傾向																					
<p>年少人口(15歳未満)の割合は、区全体と比べて低いが、近年は微増傾向にある。生産年齢人口の割合は高いが、近年は横ばいである。高齢者人口(65歳以上)の割合は高く、近年も微増傾向にある。</p> <p>人口密度は、区全体と比べて高いが、近年は横ばいである。</p>																					
地域活動	町会・自治会数	会員世帯数	サロン等登録団体数				社協・新たな居場所登録団体数	社協・民間施設の活動場所発掘件数	社協・地区サポーター登録者数	生活支援体制整備事業協議体開催回数	資源開発・生活支援サービス件数	主な活動団体とその取組内容									
			サロン	子育てサロン	ミニデイ												<p>地域活動は盛んで、その活動は、体操、太極拳、フラダンス、麻雀、コーラス、料理など多種多様である。</p> <p>参加者は圧倒的に女性が多いが、男の料理教室など参加者を男性に限定したサロンもある。</p>				
	4	9,415	38	30	1	7	3	16	103	4	4										
生活支援	地域密着型サービス							ショートステイ	特別養護老人ホーム	介護老人保健施設	都市型軽費老人ホーム	サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム	うち、特定施設入居者生活介護	障害者・児 通所系・共同生活介護等							
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	看護小規模多機能型居宅介護	認知症高齢者グループホーム	地域密着型特別養護老人ホーム							<p>障害児通所支援事業所が2か所あり、就労継続支援B型の事業所が3か所ある。</p> <p>共同生活体験施設も1か所ある。</p>							
	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2	2								
障害相談支援機関・相談支援事業所																					
<p>障害全般の相談窓口である北沢地域障害者相談支援センター「ぽーときたざわ」がある。また、保健センターでも、障害に関する専門相談を受け付けている。</p>																					
医療	医療機関、訪問看護等																				
	<p>地区内には、診療所が約30箇所と医師会付属の初期救急診療所がある。ただし、総合病院はない。</p> <p>区の保健医療福祉の拠点である保健医療福祉総合プラザ(うめとびあ)がある。</p>																				

子ども・教育	児童館	松沢地区にある松沢児童館と地区の団体とで、多くの事業を連携して実施している。
	その他、児童施設	子育て情報の交換、子育て相談を行うサロントコトコが、松原1丁目の町会会館で開催されている。
	おでかけひろば	子育てステーション梅丘、おでかけひろば@あみーご
	地区内に所在する小学校または関係のある小学校	区立松原小学校、区立松沢小学校、区立代田小学校
	地区内に所在する中学校または関係のある中学校	区立梅丘中学校、日本学園中学校
	地区内に所在する高校・大学等または関係のある高校・大学等	都立光明学園（小学部、中学部、高等部）、日本学園高等学校、日本女子体育大学附属二階堂高等学校
	保育施設	松原北保育園、松原保育園、まつばらけやき保育園本園、まつばらけやき保育園分園、梅丘至誠保育園、梅丘至誠パーチェ、にじいろ保育園松原、アスクバイリンガル保育園明大前
	子どもに関するその他の事項	月に2回、地区の方々に運営されている「世田谷子ども食堂・まつばらキッチン」が、近隣の高校生、明治大学の学生の協力の下、松原ふれあいルームで開催されている。また、ファミリー明大前マンションで、親同士、子ども同士の交流や情報交換などを目的とする「こどものひろばパティオ」が開催されている。ほかにも、不定期に飲食店や小売店の協力を得て、こども食堂が開催されている。
その他支援	その他の支援機関など（例：就労支援など）	
	児童相談所がある。	
公共施設	図書館	なし
	地区会館、区民集会所など	松原地区会館

住 まい ・ 環 境 ・ 防 災	主な公園・緑道・広場	赤羽根公園、松原公園、松原つみき公園、弁天児童遊園、松原6-10広場
	土地利用、地理的特徴（住宅の特徴を含む）	
	<p>地区内の土地利用の約75%は宅地である。甲州街道沿いにはマンションが立ち並び、各駅の商店街を抜けると戸建てを中心とする住宅街となっている。羽根木公園に隣接しているため、公園へのアクセスは良好である。一方で、地区内には小さな公園や児童遊園があるだけで規模の大きな公園はない。そのため、みどり率は低い。</p>	
	交通の便に関する事項（鉄道・道路）	
	<p>公共交通機関は、縦横に伸びる京王線と井の頭線が明大前駅で交差し、南側には小田急線、西側には東急世田谷線が通っている。そのため、新宿や渋谷など都心へのアクセスは非常に良い。</p> <p>京王線では、開かずの踏切の解消や安全性の向上を目指し、連続立体交差事業（高架式）が進められている。</p> <p>幹線道路は、東西に甲州街道と赤堤通りが走っている。一方、南北に走る幹線道路はない。現在、まちの利便性を高め災害に強いまちづくりを進めるため、南北を貫く補助154号線の整備が進められている。</p> <p>バス路線はない。</p>	
産業に関する事項（買物・商店街などを含む）		
<p>明大前、下高井戸、東松原の駅前に商店街があり、すべて法人化された振興組合である。</p> <p>明大前商店街は、顧客である明治大学や近隣の高校に通う学生や若い会社員のニーズに応えた飲食店が充実している。</p> <p>下高井戸商店街は、大型店から地元密着の小売店まで多種多様な店舗で構成されている。そのため、甲州街道の北側に居住する方も買い物に訪れるなど、商圏が広い。</p> <p>東松原商店街は、この2つと比較すると規模こそ小さいが、地元密着した歴史ある店舗が多い。</p>		
<p>防災 → 各地区の地区防災計画を参照</p>		

地区ビジョン

『地域・いきいき・支えあい（ふれあい松原）』

地区活動を充実させて、住民同士のつながりを深める。また、高齢者の支えあい活動に取り組むことで、相互扶助の機運を高め、誰もが安心して元気に暮らせるまちを目指す。

課題、取組みの方向性

1. 地区活動の新たな担い手の確保

<課題>①地区活動に参加する方が少ない。 ②その結果、限られた方が複数の団体役員を務めており、かつ、高齢化している。

<取組みの方向性>①男塾など男性をターゲットとする人材発掘のための行事を開催し、その中で地域活動の楽しさをPRする。

②65歳以上の転入者に、松原の社会資源の紹介やボランティアの誘いなど老後を豊かに暮らすためのガイドを渡し、活動への参加を促す。

2. 高齢者の在宅生活を支える

<課題>①介護者を地域で支援する取組みが十分でない。 ②高齢者や介護者同士が交流する機会が少ない。

<取組みの方向性>①介護者の会を開催して討論する中で、苦労や知恵を共有し、孤立感を払拭する。

②音楽会や体操、買い物ツアーなどを実施し、参加した高齢者同士が楽しみながら交流を深める。

3. 子育てしやすいまちづくり

<課題>①子育てサロンの参加者が少ない。 ②家庭の事情で、孤食の子供がいる。

<取組みの方向性>①子育て世帯が多く参加するイベントで、子育てサロンのPRを行う。

②こども食堂開店時に、活動フロアを解放してボランティアが児童の宿題を手伝うことで、食堂の魅力と児童の学力向上を図る。

地区課題解決の取組み

参加と協働の地域づくりの取組み内容

【ふれあい松原（松原地区ぐるみ支えあう会）】

高齢者の孤立や寝たきりを防ぐため、町会、自治会ごとに音楽会や体操など高齢者に喜ばれる事業を、月に1～2回実施している。

【おとこ塾】

男性が地域活動を始めきっかけづくりを目的に、料理教室やスポーツ吹き矢など多様な講座を開催している。企画も、男性が行っている。

【男性介護者の会】

男性介護者同士が日頃の思いや苦労などを語りあう会を、まちづくりセンターで開催している。

【茶話やか松原】

子どもから高齢者まで多世代の交流を目的に、隔月で健康測定や似顔絵書き、スマホ講座などを行う事業を「うめとぴあ」で実施している。

【ラジオ体操】

近隣にお住まいの方々の交流と健康維持を目的に、週に2回、まちづくりセンター前の広場で音楽に合わせて体操を行っている。